

# まつもと文化遺産補助事業評価票

保存活動団体名／認定名称	
今井地区文化財委員会 / 近代今井の象徴～幕府領が守った文化財～	
事業期間	令和元年度～令和3年度
活動内容	松本の廃仏毀釈の歴史、文化財を守った先人の心根を、みんなで学びます。文化財を送り出した地区や、幕府領で仏さまを受け入れた他地区へも学習の輪を広げます。この文化遺産を未来へ守り継ぐために、見学会、文化財調査、パンフレットの作製、講座での講師役を担い、文化財を守る担い手の育成につなげます。
全体	他地区からの視察の受け入れ・案内、他地区への視察等を通して、今井と他地区の関係を情報交換も行いながら学んでいます。特に廃仏毀釈の寺院跡・遺物の現状の研究を続けています。また、後継者育成・歴史文化継承のために、講座や歴史ウォーキング等を行っています。
補助事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>案内板及び表示板の設置、文化財の修復維持等活動の実施(月1回)</li> <li>文化財の場所を示したウォーキングマップの整備及びウォーキングの実施</li> <li>今井ふるさと歌留多の会と協力して「今井ふるさとウォーキング双六」「今井方言歌留多」の制作</li> </ul>
具体的な成果(自由記述) ※普及公開活動の実施件数は必ず記入ください。	
<p>・コロナ禍により、活動が制限されるなかでも方法を考え活動を実施しました。普及公開活動の実施件数は令和元年度6件、令和2年度5件、令和3年度は6件。</p> <p>・案内板の設置を行い、除草等の環境維持活動を実施しました。</p> <p>・パンフレットを作製し、配布しました。</p> <p>・他地区の保存活動団体(波田地区・梓川地区・塩尻市宗賀地区)からの視察を受け入れました。波田地区の若澤寺保存会の視察では、正覚院で「移転の由緒書」等の説明をしました。若澤寺保存会からは、若澤寺跡の保存・整備などの活動や、若澤寺保存会で発行している図書の紹介をいただき、情報交換も行えました。</p> <p>・歴史ウォーキング(児童センター・JA)等、外での活動を多くしてコロナ禍でも活動が実施できるように工夫しました。児童センター歴史ウォーキングでは、ウォーキングをしながら、宝輪寺など地区内の文化財について、子どもたちに説明しました。宝輪寺では、座禅体験や今井の歴史に因んだ紙芝居(今井ふるさと歌留多の会作成)の読み聞かせを実施しました。子どもたちにとって、地区の歴史・文化について学ぶ貴重な機会となりました。</p> <p>・有志サークル「今井を学ぶ会」の講師を務めました。波田地区の盛泉寺(水澤観音堂)への視察や、今井地区や他地区の文化財の学習を行いました。</p>	
現在の状況	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 当初目的に沿って活動している <input type="checkbox"/> 活動不調	活動を継続し、文化遺産の保存継承に取り組みたい。勉強会等を実施し、後継者育成を考えていきたい。
状況を示す写真や資料等	
 <p>案内板の設置 (田中家墓地 若澤寺より移設された石仏) R2.7.31</p> 	 <p>パンフレット</p>
 <p>波田地区の若澤寺史跡保存会の視察受け入れ (正覚院)</p>	 <p>児童センター歴史ウォーキング(宝輪寺)</p>
協議会意見	
活動が活発でとても素晴らしい。今井は特に地域愛が強い地区だと感じる。	